

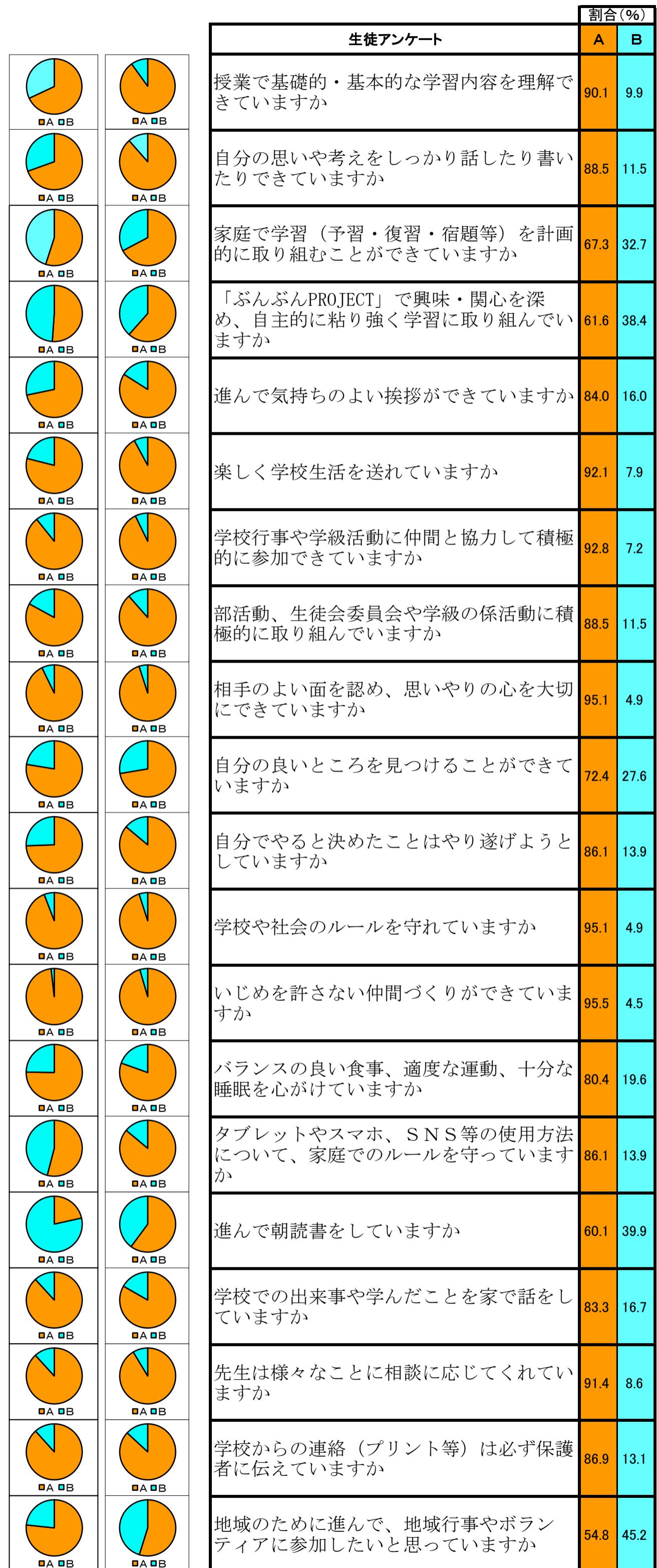
令和6年度前期（7月）学校評価アンケート集計結果

京都市立蜂ヶ岡中学校

A: そう思う・大体そう思う

B: あまりそう思わない・そう思わない

保護者アンケート		割合(%)	
		A	B
1	こどもは授業の内容がわかりやすいと言っていますか	68.0	32.0
2	こどもは自分の思いや考えを表現することができますか	69.5	30.5
3	こどもは家庭で自主学習（予習・復習・宿題等）に計画的に取り組むことができますか	55.0	45.0
4	こどもは「ぶんぶんPROJECT」を活用し、自主的に粘り強く学習に取り組んでいますか	51.1	48.9
5	子どもは進んで気持ちのよい挨拶ができますか	71.7	28.3
6	子どもは学校に行くのを楽しみにしていますか	78.9	21.1
7	子どもは学校行事、学級活動に仲間と協力して積極的に参加していますか	89.2	10.8
8	子どもは積極的に部活動や生徒会委員会や学級の係活動に参加していますか	83.0	17.0
9	子どもは相手のよい面を認め思いやりの心を大切にできますか	92.8	7.2
10	子どもは自分の良いところを見つけることができますか	77.6	22.4
11	子どもは自分で決めたことをやり遂げようとしていますか	74.4	25.6
12	こどもは学校や社会のルールを守って行動していますか	94.2	5.8
13	子どもはいじめを許さない仲間づくりができますか	98.2	1.8
14	こどもはバランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠が定着できますか	75.2	24.8
15	こどもはタブレットやスマホ、SNS等の使用方法について、家庭でのルールを守っていますか	54.1	45.9
16	こどもは家庭で読書をしていますか	21.5	78.5
17	こどもは学校での出来事や学んだことを家で話していますか	70.6	29.4
18	学校はこどものことについて相談に適切に対応していますか	88.2	11.8
19	学校（学年・担任）は取り組みや状況を家庭にお知らせしていますか	88.3	11.7
20	家庭や地域は、学校と連携し子どもたちの教育にあたっていますか	76.7	23.3



○今年度、アンケート項目を「学校教育目標」「目指す生徒像」等を具体的にするために、(5)(9)～(11)(13)の5項目を追加しました。二次元バーコードの活用し、保護者より223件の回答をいただきました。

○学習面の(1)～(4)では、昨年度より増加しています。特に家庭学習につながる(3)(4)については、生徒では15%～20%増加しています。学習については、生徒自らが学びたいと思えるような授業づくりを目指して取り組んでいます。しかしながら「Bあまりできていない・そうは思わない」と回答した生徒が30%を超えています。取組みの状況を確認しながら見直し・工夫を行い、一層力を入れていきたいと思います。

○追加した項目は、生徒の心の成長や他者との関係性・コミュニケーション、規範意識を問う内容です。からだも心も大きく成長するこの時期は、大人社会の入り口です。保護者・生徒とも、どの項目も「Aそう思う・大体そう思う」の割合が高いです。これからの中学校生活や社会生活で行動として示せるよう、学校生活でも育んでいきたいと思います。生徒の経験や価値観はそれぞれ違います。違うからこそ自分自身の思いを伝えるとともに、相手の思いを聴き、考え、お互いが少しずつ歩みより折り合いをつけることも学んでほしいと思います。

○(15)のタブレットやスマホ、SNS等については、やはり保護者・生徒の開きが大きいです。一人一台端末としてタブレットの使用が始まり数年が経ちました。もしかしたら、小学校に入るまでにスマホ等を使う機会がある生徒がほとんどではないでしょうか。夏季休業前に、蜂ヶ岡中学校の全家庭で取り組む事業「蜂ヶ岡ぶんぶんネットルール」を配布させていただいております。学校でも継続してタブレット使用を初め、SNS等の活用について継続して指導してまいりますが、ご家庭でも再度、子どもたちと確認していただくなど、ご協力をお願いします。

○(20)については、生徒の質問項目を見直した結果、半数以上の生徒が何かしら機会があればと思っています。部活動単位で参加させていただき、発表の場や交流をさせていただくことも増えてきました。反面、部活動の練習・大会等で参加しにくい状況もあるようです。今後も家庭・地域・学校が協力して、子どもたちが地域で安心・安全に過ごし成長できるよう、ご協力をお願いします。